

第 32 期

決 算 公 告

ベアリング投信投資顧問株式会社

貸借対照表

第32期

(平成28年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金・預金	454,454	預り金	5,880
前払費用	17,992	未払金	189,121
未収委託者報酬	190,069	未払手数料	*1 149,229
未収運用受託報酬	127,011	未払委託調査費	*1 17,275
未収収益	*1 10,270	その他未払金	22,617
繰延税金資産	45,819	リース債務	1,411
その他	295	未払費用	36,841
		賞与引当金	107,505
流動資産計	845,913	未払法人税等	8,917
		未払消費税等	18,937
固定資産		その他	15
有形固定資産	31,046	流動負債計	368,629
器具備品	*2 31,046	固定負債	
無形固定資産	19,660	リース債務	2,822
電話加入権	1,850	退職給付引当金	69,375
ソフトウェア	17,810	役員退職慰労引当金	3,237
投資その他の資産	78,715	固定負債計	75,435
長期差入保証金	54,532	負債合計	444,065
預託金	1,800	(純資産の部)	
繰延税金資産	22,383	株主資本	
		資本金	*3 250,000
固定資産計	129,422	利益剰余金	281,270
		利益準備金	38,587
		その他利益剰余金	242,682
		繰越利益剰余金	242,682
		純資産合計	531,270
資産合計	975,335	負債・純資産合計	975,335

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

《個別注記表》

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

項目	
1. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下の通りです。 器具備品 3年～15年</p> <p>(2) 無形固定資産(リース資産を除く) 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p> <p>(3) リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零として算定する方法によっております。</p>
2. 引当金の計上基準	<p>(1) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、退職給付債務の見込額は、簡便法により計算しております。</p> <p>(2) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金支給に備えるため、当社内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p> <p>(3) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込額に基づき当期に帰属する額を計上しております。</p>
3. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	<p>外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p>
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。</p>

2. 貸借対照表に関する注記

*1 各科目に含まれている関係会社に対するものは以下の通りであります。	
未収収益	8,409 千円
未払手数料	61,023 千円
未払委託調査費	17,262 千円
*2 有形固定資産の減価償却累計額は以下の通りであります。	
器具備品	160,166 千円
*3 授権株式数	12,000 株
議決権の総数	5,000 個

3. 当期純損益金額

当期純利益 75,288 千円